臨床と微生物

Clinical Microbiology

広告企画書

近代出版

CONTENTS

3　臨床と微生物とは・・・

4　編集委員

5　DATA「臨床と微生物」について

6　広告① 記事広告（投稿論文）

7　広告② 純広告

8　広告掲載に関して・・・（問い合わせ先）

臨床と微生物とは・・・

臨床微生物および感染症の最新トピックスをわかりやすく解説する専門誌です。

創刊から50年を迎え、編集委員、執筆者には各業界の有識者を揃え、各方面から高く評価されてきました。

現在も、臨床医、研究者、保健所・衛生研究所関係者、臨床検査技師、看護師、獣医学者など、幅広い読者層から支持されております。

感染症の猛威に対する対処法など、今後も常に時代とニーズをくみ取った最新情報を掲載してまいります。

編集委員（敬称略）

牛島廣治 ※編集主幹

日本大学医学部病態病理学系微生物学

安藤　隆

東京慈恵会医科大学附属第三病院中央検査部

大楠清文

東京医科大学微生物学分野

小栗豊子

東京医療保健大学大学院

高梨さやか

国立感染症研究所感染症疫学センター

舘田一博

東邦大学医学部微生物・感染症学

DATA 「臨床と微生物」について

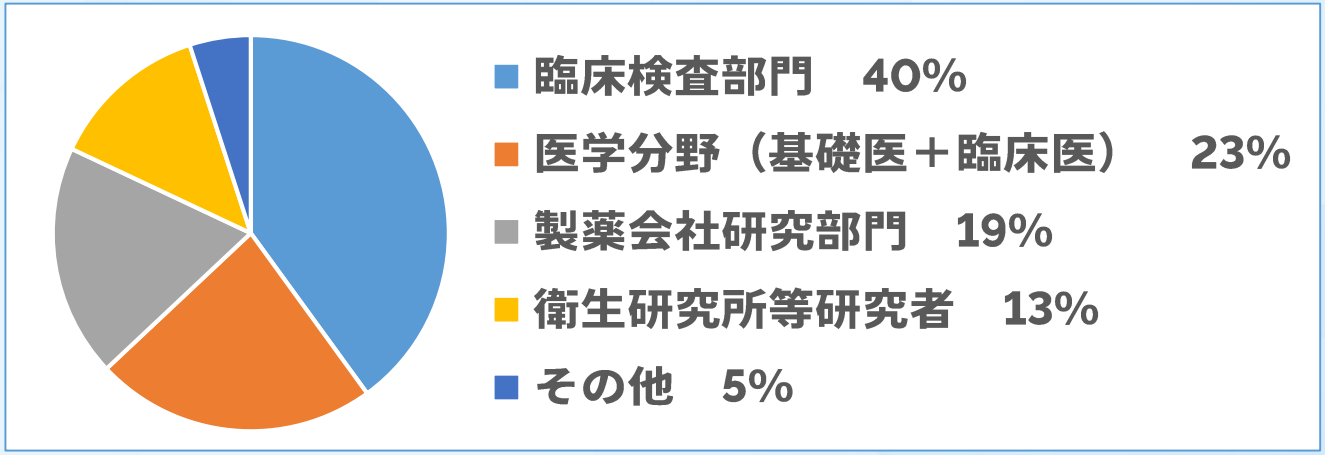
（2022年10月現在）

■**発行部数**　3,800部

■**発行日**　通常号：1、3、5、7、9、11月の各25日発行
増刊号：10月末発行

■**定　価**　通常号：2,310円（本体価格2,100円＋税）
増刊号：4,180円（本体価格3,800円＋税）

■**読者対象**



広告① 記事広告（投稿論文）

投稿論文形式で貴社サービス・製品をアピールします。

以下の2つの掲載方法があります。

掲載料金　1P 36,000円

別刷ご希望の場合、別途お見積りいたします。

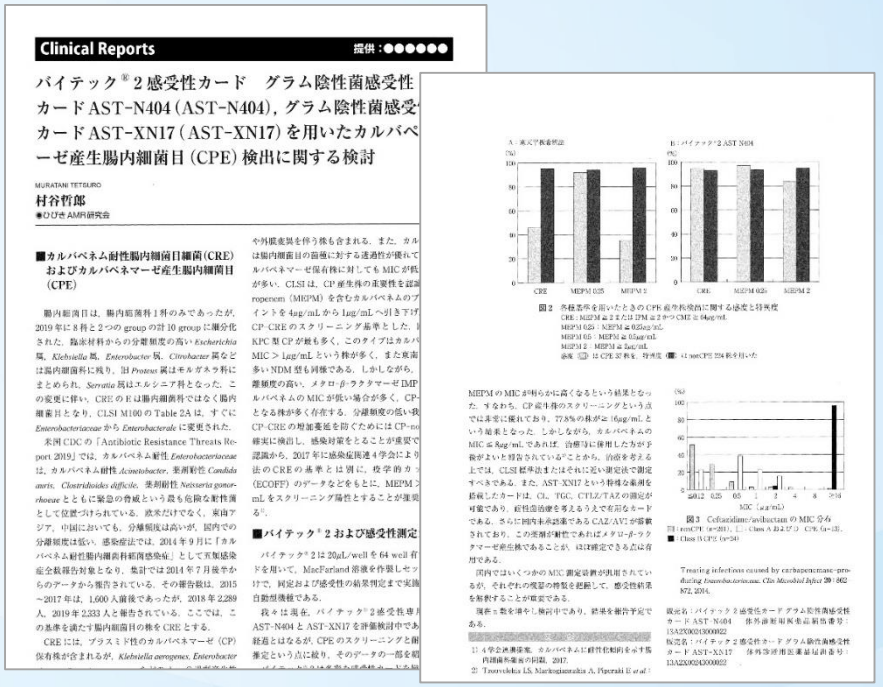
◆例：4P別刷500部　100,000円

◆Clinical Reports

貴社製品・サービスを実際に使用されている施設や先生にその効果や有用性についてご執筆いただいた論文を掲載します。

◆Technical Reports

貴社の技術スタッフ等に、自社製品・サービスの効果や有用性についてご執筆いただいた論文を掲載します。


Clinical Reports　提供：●●●●●●

パイテック®2感受性カード　グラム陰性菌感受性カードAST-N404（AST-N404），グラム陰性菌感受カードAST-XN17（AST-XN17）を用いたカルバペーゼ産生腸内細菌目（CPE）検出に関する検討

MURATANI TETSURO
村谷哲郎
●ひびきAMR研究会

■カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）およびカルバペネマーゼ産生腸内細菌目（CPE）

腸内細菌目は，腸内細菌科1科のみであったが，2019年に8科と2つのgroupの計10 groupに細分化された．臨床材料からの分離頻度の高い*Escherichia*属，*Klebsiella*属，*Enterobacter*属，*Citrobacter*属などは腸内細菌科に残り，旧*Proteus*属はモルガン科にまとめられ，*Serratia*属はエルシニア科となった．この変更に伴い，CREの多くは腸内細菌科ではなく腸内細菌目となり，CLSI M100のTable 2Aは，すべて*Enterobacteriaceae*から*Enterobacterale*に変更された．

米国CDCの「Antibiotic Resistance Threats Report 2019」では，カルバペネム耐性*Enterobacteriaceae*は，カルバペネム耐性*Acinetobacter*，要潮耐性*Candida auris*，*Clostridioides difficile*，要潮耐性*Neisseria gonorrhoeae*とともに緊急の脅威という最も危険な耐性菌として位置づけられている．欧米だけでなく，東南アジア，中国においても，分離頻度は高いが，国内での分離頻度は低い．感染症法では，2014年9月に「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」として五類感染症全数報告対象となり，集計では2014年7月後半からのデータから報告されている．その報告数は，2015～2017年は，1,600人前後であったが，2018年2,289人，2019年2,333人と報告されている．ここでは，この基準を満たす腸内細菌目の株をCREとする．

CREには，プラスミド性のカルバペネマーゼ（CP）保有株が含まれるが，*Klebsiella aerogenes*，*Enterobacter*や外膜変異を伴う株も含まれる．また，カルは腸内細菌目の菌種に対する透過性が優れてルバペネマーゼ保有株に対しても MIC が低が多い．CLSIは，CP産生株の重要性を認meropenem（MEPM）を含むカルバペネムのブイントを4μg/mLから1μg/mLへ引き下げCP-CREのスクリーニング基準とした．KPC型CPが最も多く，このタイプはカルバMIC＞1μg/mLという株が多く，また東南多いNDM型も同様である．しかしながら，環境感度の高い，メタロ-β-ラクタマーゼ[MP]ルバペネムのMICが低い場合が多く，CP-となる株が多く存在する．分離頻度の低い株CP-CREの増加要因を防ぐためにはCP-no検出し，感染対策をとることが重要で認識から，2017年に感染症関連4学会により法のCREの基準とは別に，疫学的カ(ECOFF)のデータなどをもとに，MEPMmLをスクリーニング陽性とすることが推奨る．

■バイテック®2および感受性測定

バイテック®2は20μL/well有効を用いて，MacFarland溶液を作製しセットけで，同定および感受性の結果判定まで実施自動型機種である．

我々は現在，バイテック®2感受性専用AST-N404とAST-XN17を評価検討中であ結果となるが，CPEのスクリーニングと耐菌定という点に絞り，そのデータの一部を紹

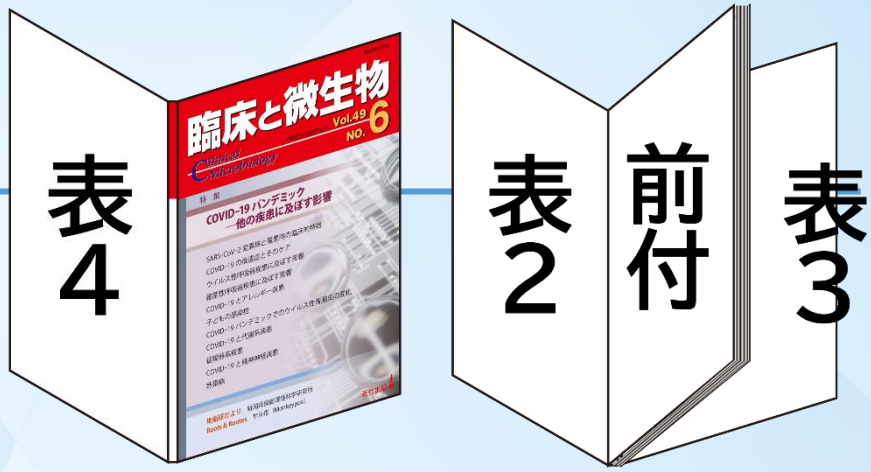
◆お申込＆原稿締切

発行月4カ月前月初（例：1月発行号は前年9月1日）

※掲載前に、弊社編集委員の査読が入ります。論文内容に問題がない限り掲載不可とはなりませんが、掲載の可否を問わず、査読基本料金10,000円をご負担いただきます。予めご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。

広告② 純広告

下記の形式で、貴社純広告を
掲載できます。



純広告一覧（2022年10月現在）

掲載場所	寸法（mm）	料金	
表2	1頁（220×150）	4色　150,000円	1色　80,000円
表3	1頁（220×150）	4色　120,000円	1色　60,000円
表4	1頁（220×150）	4色　180,000円	1色　100,000円
前付	1頁（220×150）	1色　55,000円	
目次下	1/7頁（30×150）	1色　40,000円	
記事中	1頁（210×150）	1色　45,000円	
	1/2頁（105×150）	1色　30,000円	
綴込み	B5判1枚	90,000円	

広告お申込締切

発行月前月10日

広告原稿締切

発行月前月17日

広告掲載に関して・・・

広告掲載ご用命の際は下記までお問い合わせください。
また、ご不明点、見積もり等、お気軽にご相談ください。

株式会社近代出版
「臨床と微生物」編集部

〒150-0002　東京都渋谷区渋谷2-10-9
TEL 03-3499-5191　FAX 03-3499-5204

小社担当
相馬 徳胤（そうま とくたね）　soma@kindai-s.co.jp
または
田畑 祥子（たばた しょうこ）　tabata@kindai-s.co.jp